

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年8月30日 (2018.8.30)

【公開番号】特開2017-208718(P2017-208718A)
 【公開日】平成29年11月24日 (2017.11.24)
 【年通号数】公開・登録公報2017-045
 【出願番号】特願2016-100061(P2016-100061)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/951 (2013.01)

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

【F I】

H 0 4 L 12/951

H 0 4 L 12/70 D

【手続補正書】
 【提出日】平成30年7月17日 (2018.7.17)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

レイヤ 2 ネットワークのホスト間の通信をレイヤ 3 ネットワークにオーバーレイする通信装置であって、

前記通信装置は、レイヤ 3 ネットワークにおける複数の通信経路について、前記通信経路毎の第 1 の M T U 長を管理するとともに、前記レイヤ 2 ネットワークのホスト間の通信を前記複数の通信経路を介してオーバーレイする場合に付加する情報に基づき第 2 の M T U 長を求め、

前記通信装置は、前記通信装置において、前記ホストから受信したパケットに前記付加する情報を付加後のパケット長が前記第 1 の M T U 長を超えていた場合に、前記パケットを送信してきたホストに対し、前記パケットの宛先アドレスを送信元アドレスに、前記パケットの送信元アドレスを宛先アドレスにそれぞれ設定したメッセージによって、前記第 2 の M T U 長を前記ホストに通知することを特徴とする通信装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の通信装置であって、

前記メッセージは、I C M P (I n t e r n e t C o n t r o l M e s s a g e P r o t o c o l) のフォーマットに基づいて作成したメッセージであることを特徴とする通信装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の通信装置であって、

前記第 2 の M T U 長は、前記第 1 の M T U 長から、前記付加する情報を減算した値であることを特徴とする通信装置。

【請求項 4】

請求項 1、2 又は 3 に記載の通信装置であって、

前記通信装置は、前記レイヤ 3 ネットワークを介して前記第 1 の M T U 長に関する情報を受信すると、前記第 1 の M T U 長を更新することを特徴とする通信装置。

【請求項 5】

請求項 1、2 又は 3 に記載の通信装置であって、

前記第 1 の M T U 長は、予め設定された値であることを特徴とする通信装置。

【請求項 6】

レイヤ 2 ネットワークのホスト間の通信をレイヤ 3 ネットワークにオーバーレイする通信方法であって、

レイヤ 3 ネットワークにおける複数の通信経路について、前記通信経路毎の第 1 の M T U 長を管理するとともに、前記レイヤ 2 ネットワークのホスト間の通信を前記複数の通信経路を介してオーバーレイする場合に付加する情報に基づき第 2 の M T U 長を求め、

前記ホストから受信したパケットに前記付加する情報を付加後のパケット長が前記第 1 の M T U 長を超えていた場合に、前記パケットを送信してきたホストに対し、前記パケットの宛先アドレスを送信元アドレスに、前記パケットの送信元アドレスを宛先アドレスにそれぞれ設定したメッセージによって、前記第 2 の M T U 長を前記ホストに通知することを特徴とする通信方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の通信方法であって、

前記メッセージは、I C M P (I n t e r n e t C o n t r o l M e s s a g e P r o t o c o l) のフォーマットに基づいて作成したメッセージであることを特徴とする通信方法。

【請求項 8】

請求項 6 又は 7 に記載の通信方法であって、

前記第 2 の M T U 長は、前記第 1 の M T U 長から、前記付加する情報を減算した値であることを特徴とする通信方法。

【請求項 9】

請求項 6、7 又は 8 に記載の通信方法であって、

前記レイヤ 3 ネットワークを介して前記第 1 の M T U 長に関する情報を受信すると、前記第 1 の M T U 長を更新することを特徴とする通信方法。

【請求項 10】

請求項 6、7 又は 8 に記載の通信方法であって、

前記第 1 の M T U 長は、予め設定された値であることを特徴とする通信方法。